



## 組合員へのパワーハラスメント 威圧的言動は絶対に許さない！

大宮地本内の営業職場において、タブレット端末に配信された「2022 年度年末賞与の支給について」に対し、組合員がリアクション機能を用いた意思表示をしたところ、管理者から叱責を受け、さらに同じ管理者が点呼の場において、名指して組合員に対する発言を行うという事象が発生しました。この行為は本人の名誉を傷つけ、特定の組合員に対するハラスメント行為であると言わざるを得ません。1月24日、JESS 協議会は申し入れを提出し、事実経過を明らかにすると共に、二度とハラスメントを発生させないための対策を講じ、指導徹底することを求めています。



### ŌMIYA NEWS



No.121 2023年1月21日 JR東労組大宮地本

こんなことが許されてよいのか!!  
大宮地本管内の営業職場で  
**パワーハラスメントが発生!!**

～地本管内のステーションサービスの職場にて～

組合員がタブレット端末に配信された「2022 年度年末賞与の支給について」を見て、「会社はもっと出せる」と思い、リアクション機能で意思表示しました。



翌日、管理者から「なぜ怒っているリアクションを取ったのか」「あなたは会社に文句があるようだが、コロナ禍による業績悪化で倒産している会社もある。給与や手当が出るだけありがたいなさい」と叱責されました。

◆ 後日、点呼にて管理者から以下のあいさつが行われました

「今日は給料日です。〇〇君(組合員)は会社に文句があるようですが、現在コロナ禍で業績悪化が理由で倒産している会社もあるのだから、皆さん、給与・手当が出る、もらえるだけでもありがたいと思いたくしょう」



※JESS は今期は黒字です！

管理者の組合員に対する威圧的言動や、職場の苦悶や働く者の声に向き合わず、「黙って働け！」という一方的な姿勢は絶対に許せない！  
黒字化に奮闘した JESS で働く仲間にごそ会社が感謝し、「ありがたいと思うべきだ！」

JESS 協議会の仲間と連帯し、職場でのあらゆるパワハラを許さず、共にたたかいを創り出そう!!



職場でのあらゆるパワハラを許さず、働きやすい職場環境を実現しよう！

年末手当要求の実現を目指し、会社と真摯に議論してきたことを「文句」というのは労働組合活動の否定に他ならない！